



中学生のための 家庭学習の手引き

中学生のみなさんへ

小学校の時とは違い、中学校の授業は教科担任制で行われています。そのため、いろいろな教科から宿題が出され、日によってはたくさんの宿題に追われることがあるかもしれません。しかし、逆に宿題が少ない日もあると思います。中学生になれば、宿題の量にかかわらず、毎日、決まった時間机に向かい、宿題以外に予習や復習にも取り組まなければなりません。そうすることにより、進路決定の時にもあわてることなく、落ち着いてマイペースで学習を進めることができるでしょう。

この『家庭学習の手引き』は、みなさんが宿題をやり終えた後、予習や復習をするときの参考にしてほしいと思い作成しました。

1日は24時間ありますが、平日に家庭で過ごす時間は意外と少ないものです。つい、ゲーム等に夢中になってしまうと、家庭学習をする時間がなくなってしまいます。部活動で疲れている日もあるでしょうが、頑張って、まず学校の宿題をやりましょう。そして、その後、この『家庭学習の手引き』を参考に、予習や復習に取り組んでください。

◆家庭学習の時間の目安

- 1年生 70分以上
- 2年生 80分以上
- 3年生 90分以上

◆学力アップのために！

- ・“早寝、早起き、朝ごはん”をこころがけましょう。
- ・家庭学習が終わったら、その日のうちに、翌日の時間割を合わせておきましょう。
- ・家庭でのルールや約束事を守り、規則正しい生活を送りましょう。

令和5年度

御坊市教育委員会



☆宿題が終わったら、こんな学習をしてみましょう。

教科	家庭学習の内容
国語	○教科書をすらすら読めるように音読しましょう。 ○漢字の学習をしましょう。（習った漢字は全て読み書きできるようにしましょう。） ○難しい語句の意味等を調べ、ノートに書きましょう。 ○ワーク等で一度やった問題を、もう一度ノートにやってみましょう。 ○返却されたテストの間違い直しをしましょう。 ○本を選び、本に親しみましょう。
社会	○その日に学習したことを、もう一度振り返りましょう。 ○ワークやプリントで学習したことを、ノートに書いて確かめましょう。 ○教科書の太字の部分に関連する部分や意味を調べ、ノートに書きましょう。 ○覚えなければならない言葉は、書いて覚えるようにしましょう。 ○新聞を読み、世の中の動きを知っておきましょう。
数学	○その日に学習したことを、もう一度復習しましょう。 ○教科書やワーク等を活用し、多くの練習問題を解いてみましょう。 ○練習問題は一回だけでなく、時間をあけて2回以上解いてみましょう。 （繰り返し解くことにより、正しい解き方が身に付き、正確に答えられるようになります。） ○解くことに時間がかかる文章問題等にも挑戦しましょう。 ○返却されたテストを見直し、もう一度解いてみましょう。 ○わからないところはそのままにせず、先生に質問しましょう。
理科	○その日に学習したことを、ノートやプリントに目を通してもう一度復習しましょう。 ○重要な語句や意味は必ず覚えましょう。（被子植物と裸子植物のように、よく似た語句は意味を整理しペアで覚えるようにしましょう。） ○実験の後は、観察実験の手順、使用器具名や薬品名、注意事項を覚えましょう。 ○理科では計算も必要です。できるだけ多くの計算問題を解くようにしましょう。 ○返却されたテストを見直して、もう一度解いてみましょう。



教科	家庭学習の内容
英語	○声に出して、本を読みましょう。（すらすら読めるまで、練習しましょう。） ○新出単語をノートに書いて、意味を調べましょう。また、以前に習った単語を、日本語を見て書けるようにしましょう。 ○本文をノートに書き写し、内容について考えてみましょう。 ○ワーク等を使い、練習問題をやりましょう。 ○返却されたテストの間違い直しをしましょう。
その他	○わからないことが出てきた場合、教科書やノート、ワーク等を見直して、まずは自力で調べてみましょう。しかし、それでもわからない場合は、次の日に先生に聞きましょう。 ○いろいろな音楽に親しみましょう。また、楽器の演奏にもチャレンジしてみましょう。 ○好きなものや景色を絵にかいてみましょう。 ○ストレッチ体操や補強運動、ジョギング等で健康の保持増進に努めましょう。 ○家族の一員として、家事の一部を担当しましょう。

◇ 中学校を卒業するまでに、確実に身につけてほしいこと。
◎ 習った漢字は全て読み書きできるようにしましょう。 ◎ 地図を見て都道府県名や県庁所在地を言える（漢字で書ける）ようにしましょう。 ◎ 加減乗除の混じった計算を、順序を間違えず正確にできるようにしましょう。 ◎ 習った英単語は全て読み書きでき、意味がわかるようにしましょう。 ※ 家庭学習を充実させるために、授業中、ノートの書き方を工夫し、わかりやすくきれいに書きましょう。

保護者の皆様へ

基礎学力を定着させ、学ぶ力を育てるためには、授業だけでなく家庭での学習習慣の定着が欠かせません。子供たちが一番安心して生活できる家庭で、安定したリズムの中、毎日継続して学習に取り組むことが大切です。

保護者の皆様の御協力をよろしくお願いします。

